

第一号第一様式（第十七条第四項関係）

### 法人単位資金収支計算書

（自）令和 2年 4月 1日 （至）令和 3年 3月31日

（単位：円）

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	
事業活動による収支	収				
		就労支援事業収入	3,505,000	3,597,154	△92,154
		障害福祉サービス等事業収入	196,872,000	196,924,371	△52,371
		経常経費寄附金収入	200,000	200,000	
		受取利息配当金収入	67,000	65,604	1,396
		その他の収入	1,268,000	1,304,415	△36,415
		事業活動収入計(1)	201,912,000	202,091,544	△179,544
	支				
		人件費支出	120,342,000	120,229,907	112,093
		事業費支出	34,864,000	34,234,798	629,202
	事務費支出	41,181,000	40,896,350	284,650	
	就労支援事業支出	3,179,000	2,644,796	534,204	
	その他の支出	283,000	285,899	△2,899	
	事業活動支出計(2)	199,849,000	198,291,750	1,557,250	
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	2,063,000	3,799,794	△1,736,794	
施設整備等による収支	収				
		施設整備等補助金収入	1,452,000	1,452,000	
		施設整備等収入計(4)	1,452,000	1,452,000	
	支				
	固定資産取得支出	9,794,000	9,752,935	41,065	
	施設整備等支出計(5)	9,794,000	9,752,935	41,065	
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△8,342,000	△8,300,935	△41,065	
その他の活動による収支	収				
		積立資産取崩収入	25,750,000	25,749,830	170
		その他の活動による収入計(7)	25,750,000	25,749,830	170
	支				
		積立資産支出	33,529,000	33,519,770	9,230
	その他の活動支出計(8)	33,529,000	33,519,770	9,230	
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△7,779,000	△7,769,940	△9,060	
	予備費支出(10)		—		
	当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	△14,058,000	△12,271,081	△1,786,919	
	前期末支払資金残高(12)		144,588,549	△144,588,549	
	当期末支払資金残高(11)+(12)	△14,058,000	132,317,468	△146,375,468	

（注）予備費支出△1,000,000円は給食費支出に充当使用した額である。